

プランクトン調査結果のお知らせ

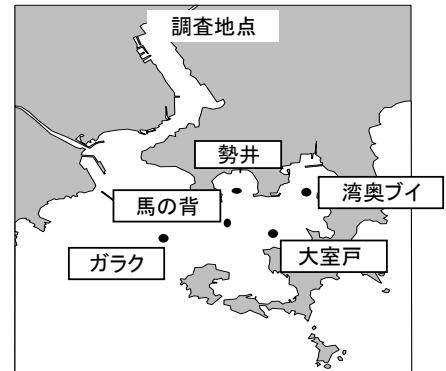
平成26年5月23日、野見・須崎湾で採水したサンプルの検査依頼がありましたので結果をお知らせします。

検鏡の結果、有害種のヘテロシグマ・アカシオが最高で10,450cells/ml、ケラチウム・フルカが最高で50cells/ml、カレニア・ミキモトイが最高で9cells/ml、カレニア・パピリオナセアが最高で15cells/ml確認されました。ヘテロシグマについては漁業被害が想定される細胞密度を超えた状態が継続しています。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表 プランクトン(cells/ml)

		ヘテロシグマ・アカシオ	ケラチウム・フルカ	カレニア・ミキモトイ	カレニア・パピリオナセア
湾奥ブイ	0m	7,950	0	0	0
	2m	5,650	50	0	2
	5m	1,750	26	9	0
	8m	287	23	1	15
大室戸	0m	4,750	0	0	0
	2m	2,250	0	0	0
	5m	2,200	11	2	0
	8m	276	10	0	10
馬の背	0m	4,550	1	0	0
	2m	2,100	1	0	0
	5m	1,900	2	2	3
勢井	0m	10,450	8	0	0
	2m	5,900	5	1	0
	5m	3,200	20	2	3
ガラク	0m	4,150	2	0	0
	2m	2,900	0	0	0
	5m	450	1	0	0
野見漁協前	0m	9,980	0	0	0
馬の背ーガラク間	0m	9,620	3	0	0



**漁業被害が想定される細胞密度**

- ヘテロシグマ・アカシオ:  
10,000~50,000cells/ml(魚類のへい死)
- ケラチウム・フルカ:  
100cells/ml(餌食いの悪化)
- カレニア・ミキモトイ(へい死)  
数百~数千cells/ml
- カレニア・パピリオナセア: 赤潮発生時(へい死)

「プランクトン調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>